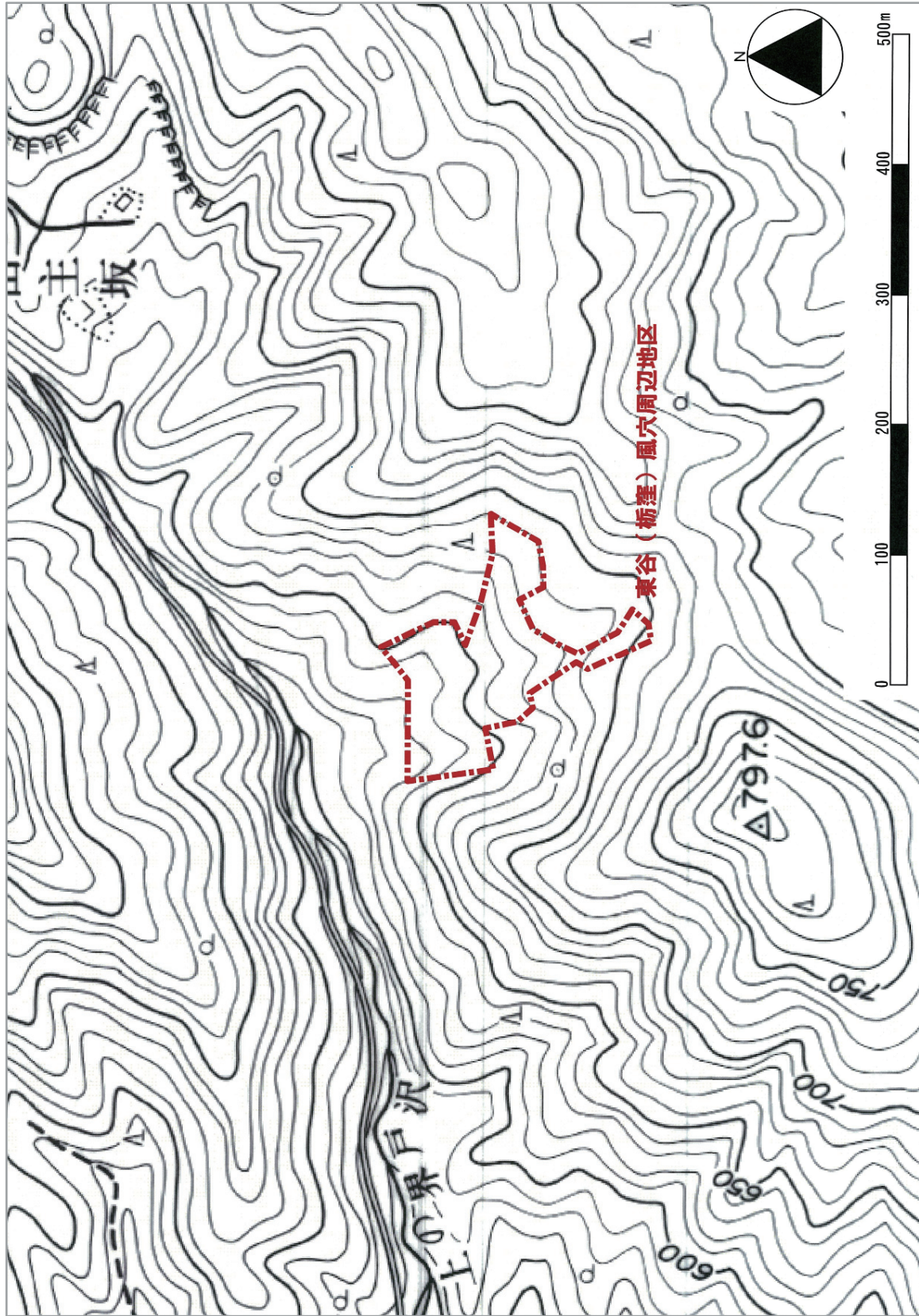
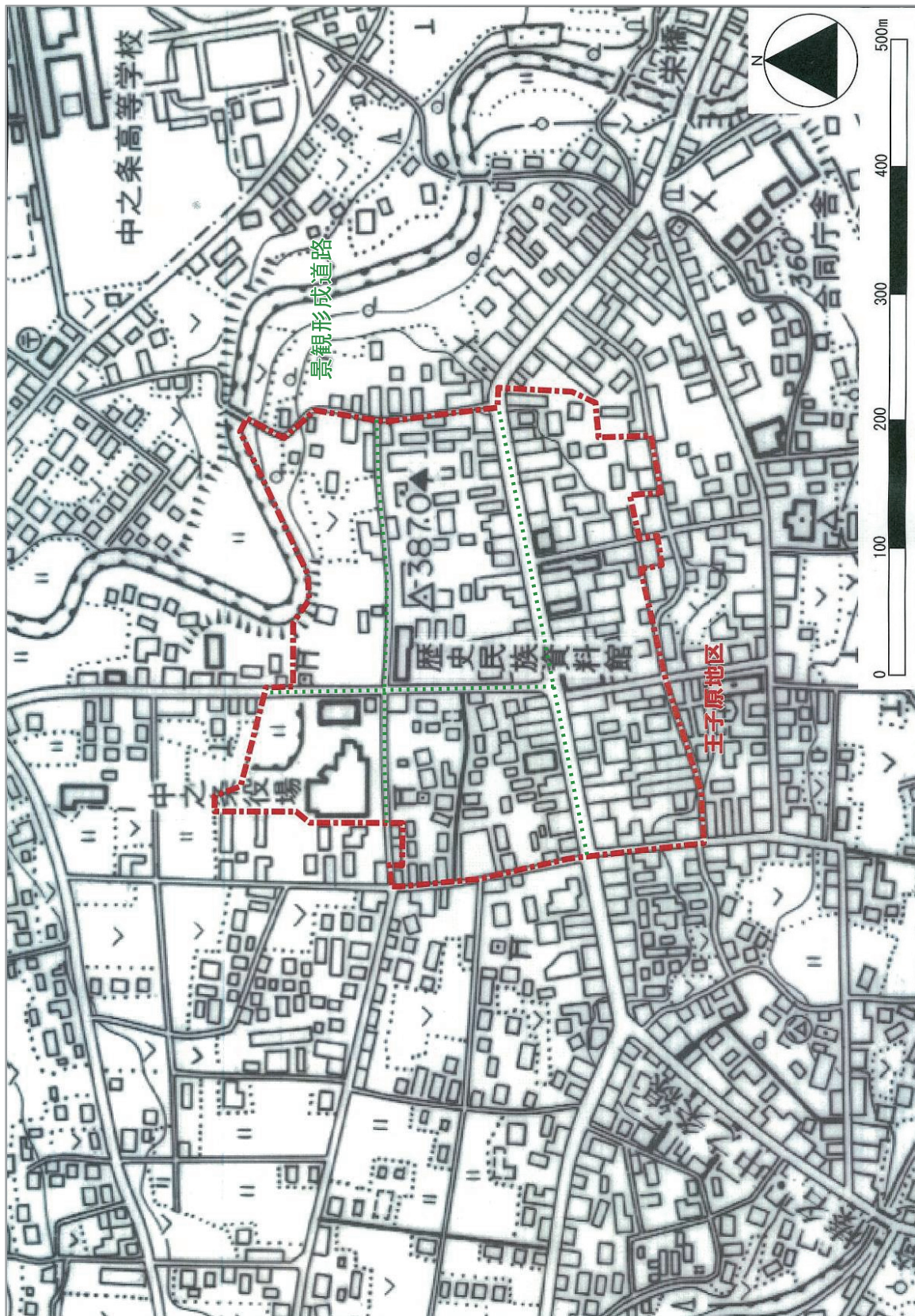


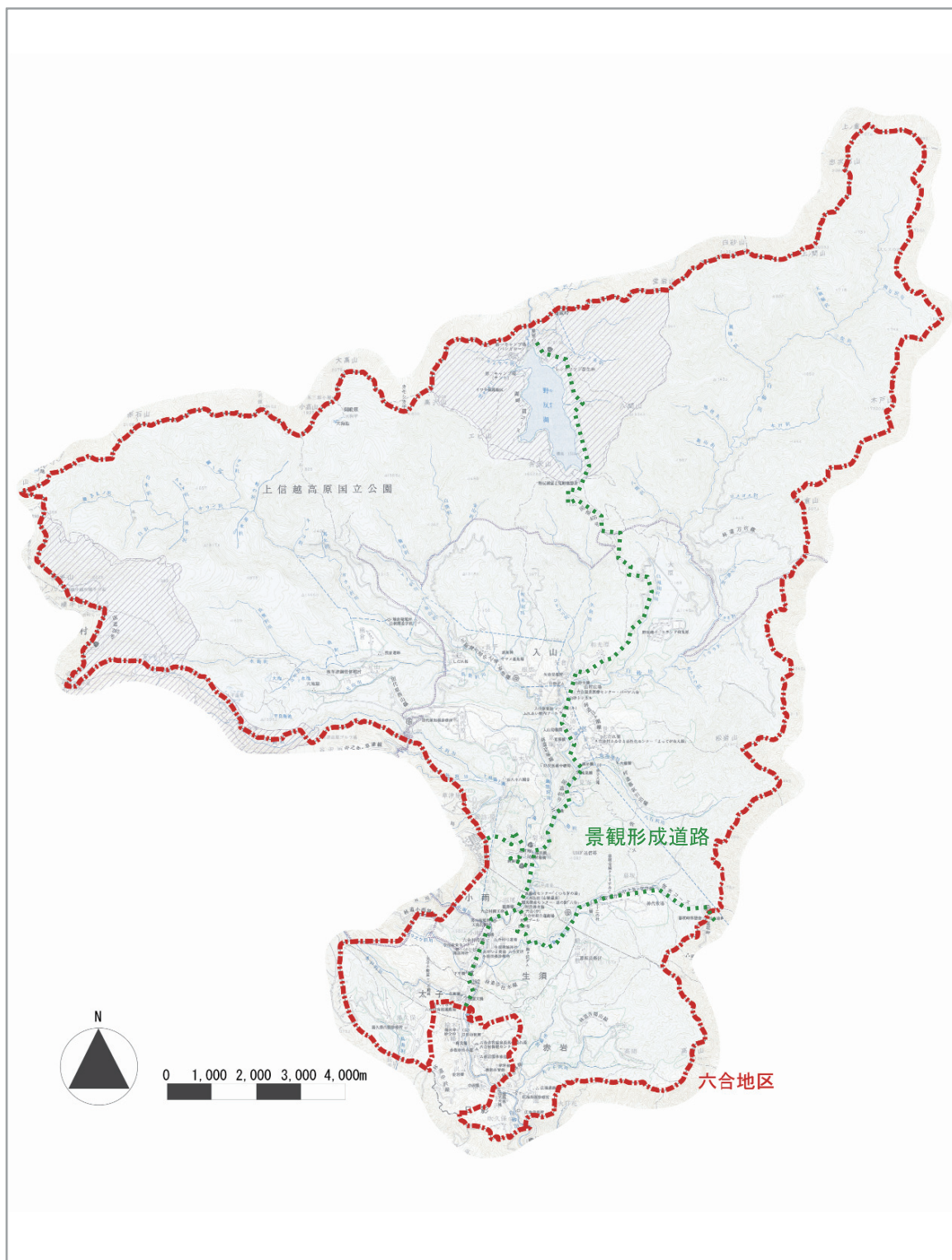
東谷(栢窪)風穴周辺地区の位置図



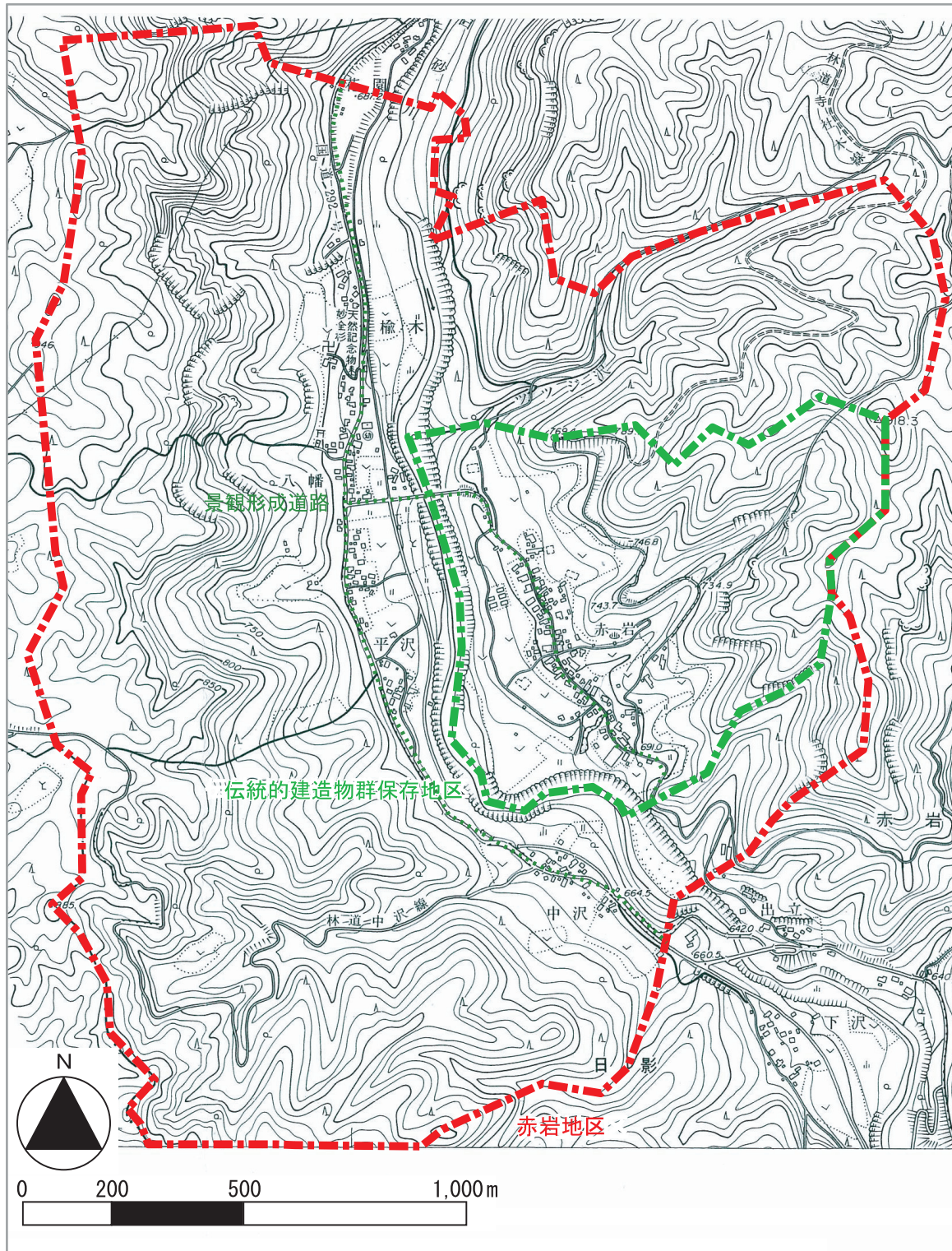
王子原地区の位置図



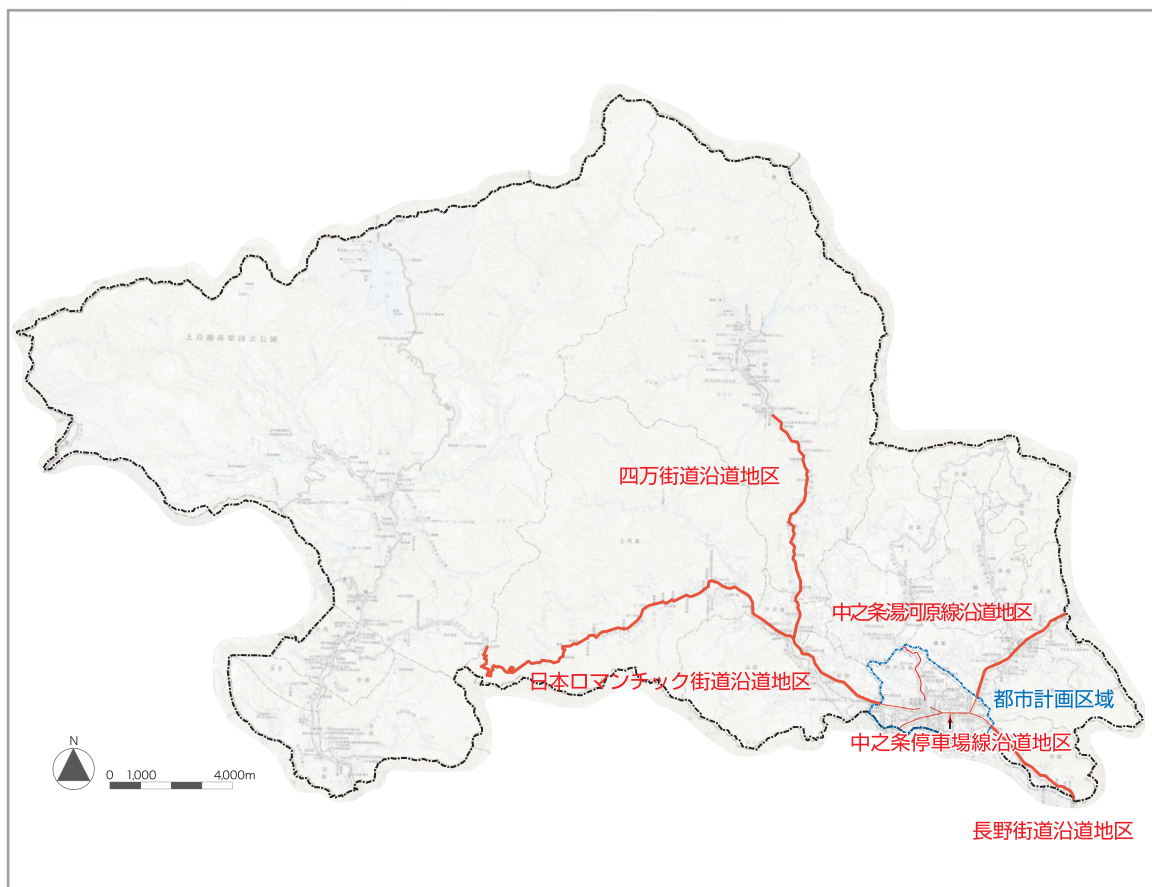
六合地区の位置図



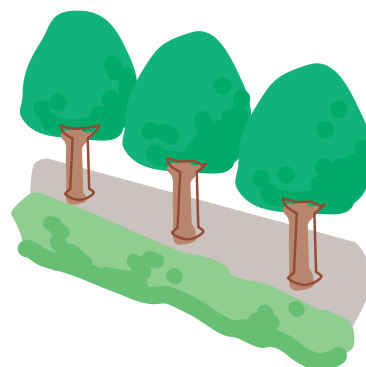
赤岩地区の位置図



沿道地区(四万街道、日本ロマンチック街道、長野街道、中之条停車場線、中之条湯河原線)の位置図



※都市計画区域内では「各沿道に接する敷地範囲」、都市計画区域外では「各沿道の両側50mの範囲」を景観形成重点区域とする。



3-3 景観形成重点区域【候補地区】の選定とその指定方針

下記に示す5つの方針に基づき景観形成重点区域【候補地区】を選定し、十分な合意形成を踏まえた上で、住民意識の高揚を図りながら、段階的に景観形成重点区域への移行を目指す。なお、本計画では、5地区を景観形成重点区域【候補地区】に選定しているが、景観形成の過程において、ほかの地区でも新たに下記方針に該当する場合には、新規に候補地区が選定されるものである。

景観形成重点区域【候補地区】の指定方針

- 方針1 景観まちづくりの意識が高い地区 <住民意向>
- 方針2 住民が共通認識を持つ地区 <シンボル性>
- 方針3 特徴的な景観のまとまりがある地区 <地域振興>
- 方針4 景観まちづくりの効果が分かりやすい地区 <街並形成>
- 方針5 行政が重点的に施策を進める地区 <重点施策>

名称	概要
◇中心市街地地区	最も人口が集積している地区であり、商店街を軸として、一步奥に入れば生活の風景がにじみ出る。中心市街地としての賑わいや生活空間をより誇りのあるものとするため、景観形成重点区域の指定を目指す。
◇沢渡温泉地区	治療に温泉を利用する沢渡温泉病院が併設されており、四万温泉とともに湯治場の歴史を築き上げてきた地区である。四万温泉とともに、ほかにはない独自の温泉地としての景観を形成していくため、景観形成重点区域の指定を目指す。
◇中之条駅南地区	土地区画整理事業が施行され、新たな宅地供給の需要が見込まれる地区である。地区内にはバイパスが通過しており、沿道の秩序ある景観の形成を進めながら、地区全体で一体的な取組みを進めるため、景観形成重点区域の指定を目指す。
◇尻焼温泉地区	尻焼温泉は六合地区を代表する温泉地であり、長笹川の川底から温泉が湧き出ている。四万温泉や沢渡温泉とともに、ほかにはない独自の温泉地としての景観を形成していくため、景観形成重点区域の指定を目指す。
◇ねどふみの里地区	古くからスゲ等の植物を温泉に浸し、利用しやすくする「ねどふみ」という作業が、根広地区の全世帯が保存会の会員となり伝統文化を継承しており、今後も地区全体で一体的な取組みを進めるため、景観形成重点区域の指定を目指す。